



©朝日新聞社 2005年
 発行所 名古屋市中区栄1丁目
 3番3号 〒460-8488
 朝日新聞名古屋本社
 電話 052-231-8131

愛知万博の「愛・地球広場」に世界の笑顔を集めるシンボル企画「マリー・イン・エクスボ」の国内での撮影が、愛知県西宮町から始まった。期間中、海外編は1日6回、国内編は1回、エクスボビジョンの大画面に映し出し、1日に

世界の笑顔紹介 国内撮影始まる

2千数百人の笑顔が登壇する。約半年間、世界を回って笑顔を探り続けてきた「アトダイレクター」の水谷幸次さん(38)がタイでの撮影を最後に2日に帰国。5日は西宮町と清洲町で撮影した。万博会場がある長久手町や瀬戸市など、開幕までに15カ所、開場後は会場内で撮影する。笑顔で登壇するのは、愛知県館の広場で4月16日、ある「反戦東部地域の日」に飾るオブジェを作っている子どもたち。制作の合間を縫って撮影した。